前回のあらすじ

おしらせ

奇妙な体験をした
月海はその原因と
思われる良太に
声をかける

良太は自分の特殊な能力で
イタズラしたことを認め

もっとイタズラさせてほしいと
月海に賄賂を渡した

月海はお金に釣られ…

良太の巧みな能力で
イかされ続けた

だがイタズラは
今回限りと約束したため

良太が満足すると
それ以上のイタズラは
行われなかった…

この事件後である
翌日…

快楽堕ちしかけている
月海のことを

良太が何とかして
堕とそうとする…
今回はそんなお話

憑依×時間停止×強制開発

憑依して隣の席の子の体をやりたい放題！

能力が上手く使えないアクシデントも!?

♪

3

良太と月海の能力実験

～隣の席の子を堕とすために憑依で体を乗っ取って乳首やディルドでオ〇ニーして勝手に体を開発しようとするお話～

帰るか…

ん

イタズラの翌日

ふーん…

コソ
コソ…

さてさて…
昨日処女を捨てた
月海さんは…

どんな気分かな…

ジッ

読心…

昨日あんなこと
しちゃったから
話しずらい…

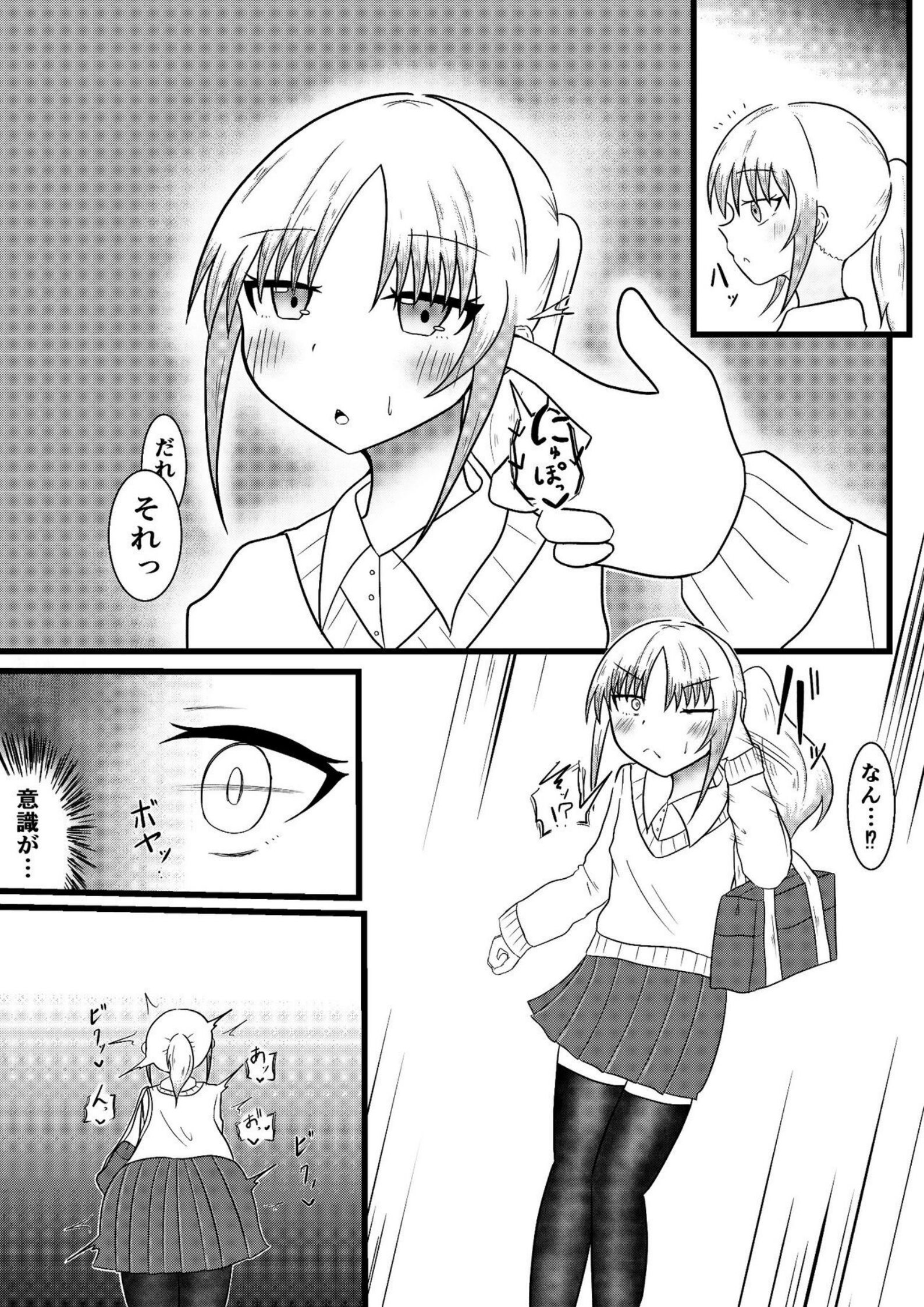
ズ
モ
モ
モ

…う～ん…

もうちょっと
落ち着いてから話そう…

なるほどね

恥ずかしいのか…
困るなぁ
このまま
話せなかったら
月海ちゃんを
落とせないじゃないか
フッ
それはとっても
嫌なんで
ズ
今回はこの能力を使って
無理にでもこっちを向いてもらうよ


ハッ
しゅぽっ
だれ
それっ
なん…!?
意識が…
ボヤッ
ビッ
ビッ
あっ
お
ん

スッ

…おぉ

憑依成功！

おーっ

こんなに上手く出来るとは…

胸は…あんまり

これが月海ちゃんの見てる世界かぁ

小さくてかわいいな

おっと
危ない危ない

ここでおっぱじめる
とこだった

まだまだ…

家ココなんだ

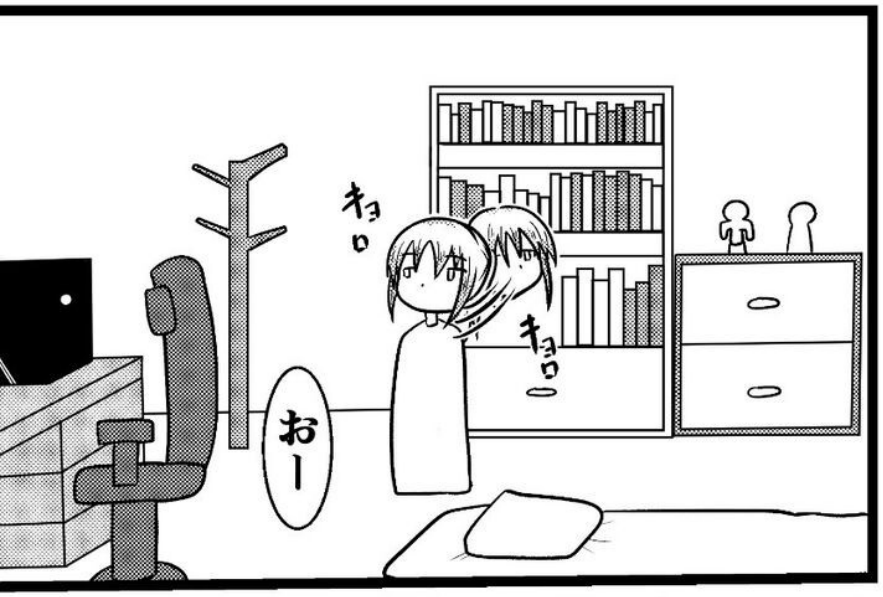
とりあえず
月海ちゃんの家に
入らせてもらって…

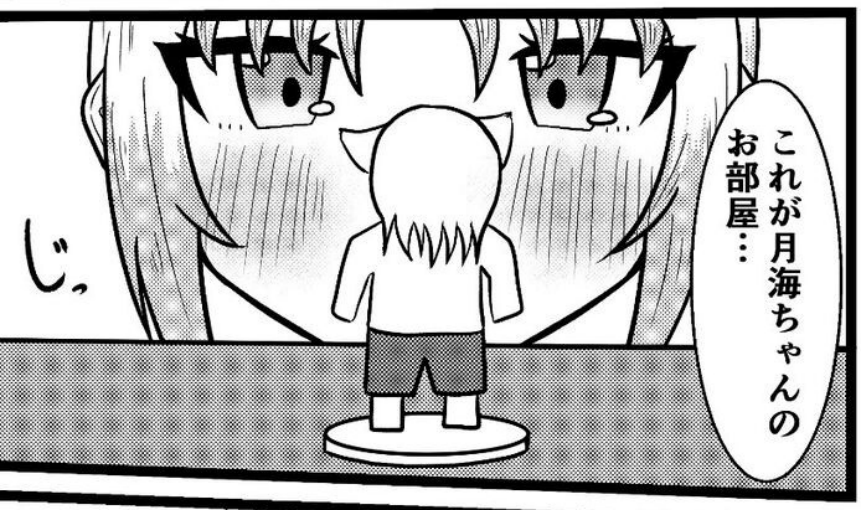
家で月海ちゃんの
部屋物色して…

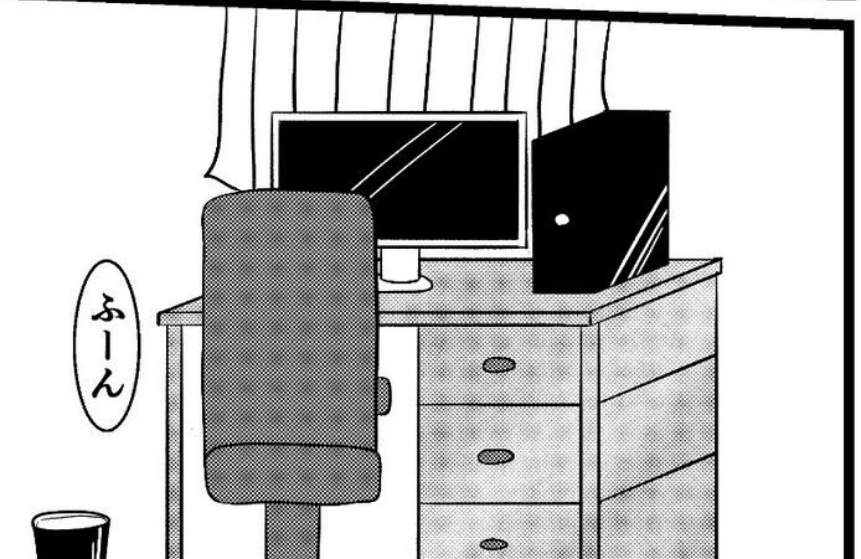
弱みも握って…

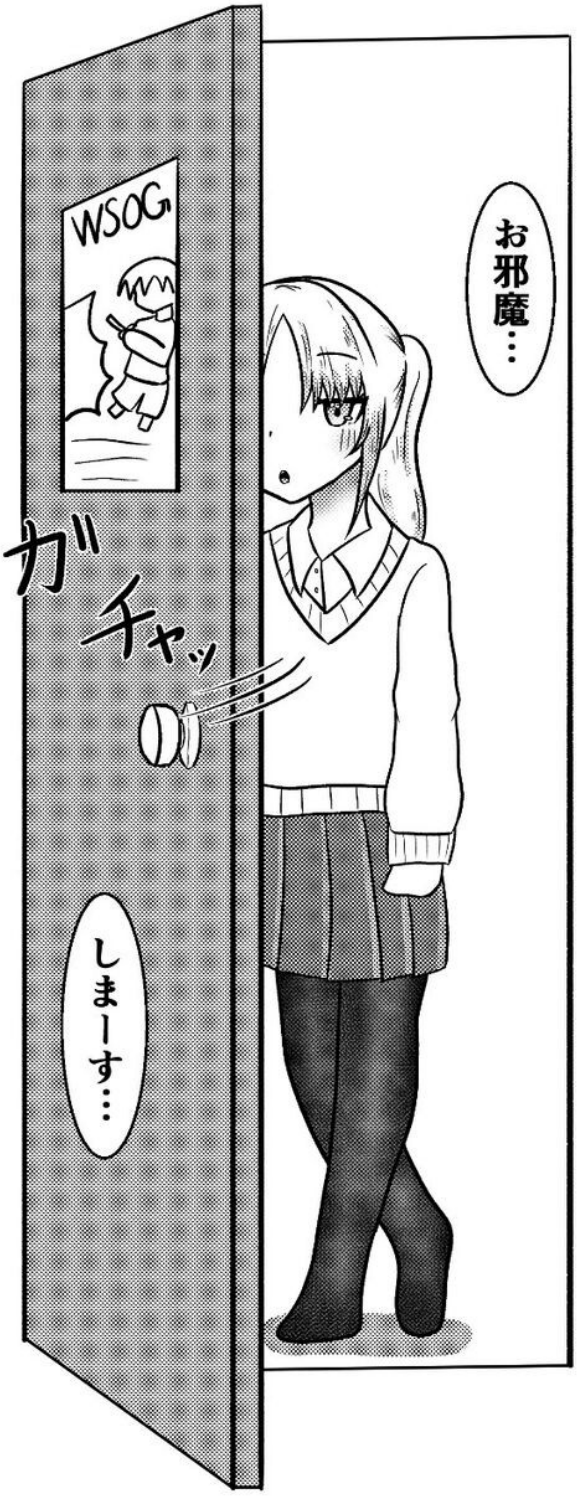
体も開発してみて…

一回と言わず
ずっと屈服させてやろう…


キョロ
キョロ
おー


じっ
これが月海ちゃんのお部屋…


ふーん


お邪魔…
WSOG
ガチャッ
しまーす…

すんごい
パソコン…

ハイスペ～ッ

これ…本棚なのに
入ってるの全部
ゲームカセットじゃん

ゲーム大好き
なんだな…

さてさて…

部屋の詮索は
これぐらいにしてと

本題に入ろう

ゴッ

ゴッ

月海ちゃんを
完全に落とすための

教育をしていくか♪

ぬぎ

ぬぎ

おーっ

やっぱスタイルいいなぁ

カ

パ

こりゃ開発しがいがありそうだ

うずうず

よーし

さわさわ

さわ

そんじゃまずは

乳首から…

ピトッ

くにゅっ

ビクン
バチッ
バチッ
おっ!?
!!?
ビクンッ
今っ…体が勝手に…
パチッ
パチッ
チカッ
チカッ
?
?
はっ
はっ
乳首つまんだだけなのに…
ピクッ
ぴくん
これが…女の快感…
ぎゅむっ
くにゅっ
りょ…両方の乳首つまんだらもっとやばいん
メリ
ッ
じゃっ

こりこりが気持ち良すぎる…
ハッ
んっ
クニッ
コリコリ
これっ…やばいっ…
ビクッ
びくっ
ガクッ
パシ
んっ
これもやばっ
体ずっとあつい…
あっ
おっ
んっ
はっ
コリコリコリ
クニクニ
でも止まらない…
ブルッ

なんか…上がってきてる!?

これってもしかして…

この体…イくのか!?

もうくるっ♡

コリコリ

カリカリ

触るたびどんどん上がってくる…!

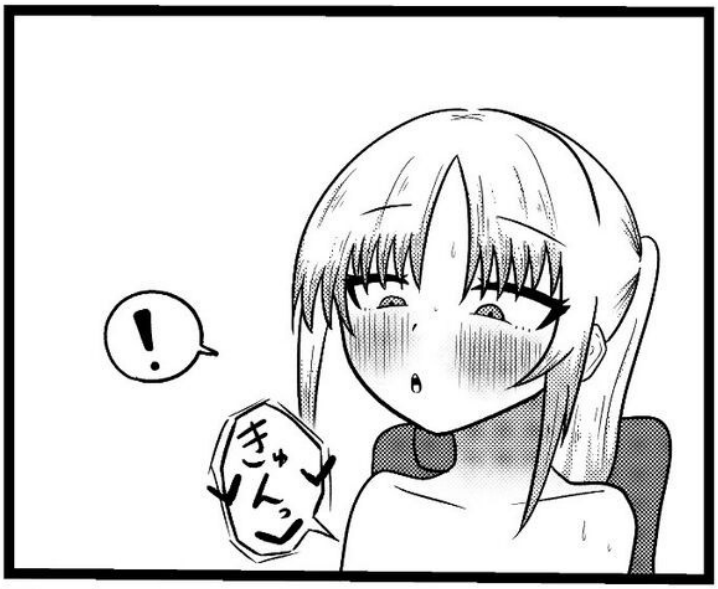
指が止まらないっ♡

くるっ♡♡いくっ♡♡

イっ…

イグッ
びくっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あっ
あぁ
びくん
びくっ
ビクッ

う…おお❤イったのか？
おっ
ビクッ
ヘタッ
びくっ
全身の力が一気に抜けて…❤
びくっ
がクッ
がクッ



うわっ…
くぱっ
おまんことろっとろになってる…❤

これが月海ちゃんの体…すごい

パチッ
バチッ
ビクッ
ビクッ
はーっ

イった余韻で足がガクガクしてる

ガクガク
ガクッ
ビクッ

敏感すぎる…

フラッ
ガクッ
ガク
フラッ

ストン

気軽にしていいもんじゃないな…これ

開発する以前に俺が死ぬ…

頭擦り切れる前に解除して元に戻ろう…

WSOG

スッ

…ん？

ぐぷっ
!!?
なっ…!?
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぐらぐらぐら
体が勝手に…
ぷっ
!!!

体の制御が効かない…
体が勝手にオナニーを…
ビクッ
ビクン
バチッ
バチッ
ビクッ
ビクン
ビクッ
ビクン
ビクッ
びくっ
びくっ
あっ
ぐちゅ
ぐちゅ
グチュ
グチュ
奥までっ…!?
さっきイった時に能力が暴発したのか…?
ぐちゃ
ぐちぐち
ぐちゃっ
ぐちゅ
ぬぷっ
ぐっ…とにかくこれを止めないと…
ビクッ
ビクッ
ぬちゃ
ぬぷっ
ぐちゃ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ビクッ
永遠にイき続ける…

でも…どうやって止める？

体のコントロールは無いわけで…

俺の能力は指パッチンじゃないと解除出来ない…

けどっ…

なりふり構ってられない！

止める！

止まれっ止まれ！

止まれっ!!

ん…あれ

解除できた…？

ピ

ク

いやっこれ

時間停止してる!?

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ぐちゅぐちゅ

ぐちゅぐちゅ

ブシュッ

ブシュッ

しかも手は動いたままだし！

止まったから感覚もない…

パチッ

パチッ

パチッ

ぐちゅぐちゅ

ぐちゅ

ぐぽぐぽ

ぐぽ

さらに自由が無くなって…

…まずい

このままじゃ死…

ズッ

ぐちゅ…

あ…あれ？何して…

ゴソ

ゴソ

なっ!?

ズッ

…

ディルド…!?

月海ちゃん…こんなものを…

ぬぷっ

イタズラしすぎたか…

いよいよやばいかも

バチッ バチッ

このままじゃ

停止解除された時に

グチュ

ドチュッ

スチュ

スチュ

蓄積した快感がいっきに来る…

ビクッ ビクッ ビクッ ビクッ ビクッ

ビクッ

グチュ グチュ スチュ

どうすれば…

グチュ

グチュ

グチュ

グチュ

さっきの手より奥に行ってるのがよくわかる…

超特急で開発しちゃってる…

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ぬ〜〜っ
ず
さらに奥まで…
どんどんディルドが中こじ開けて出し入れしやすくなってるのがわかる…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
女の子の体ってこんなに弱いのか…
あれ…なんかむずかゆい…
ピクッ…
ピクッ…
もしかして体の時間停止切れようとして

るっ

ピクッ

あれっ…
うごけ…

ゾワッ
ゾワッ
ゾワッ

これやばイッ
ビクッ
ビクッ
ビク

やばいいいっ❤
なんだこの快感っ❤

いくっ❤イぐ❤イぐ❤
ずっと体があづいっ❤

ずっとっ…❤
イってる状態っ…❤❤

脳がっ…
焼ききれるっ❤

イっ❤息できなっ❤
イっ❤イぐっ❤イくイくっ❤

はぁっ❤おっ❤おっ❤
イっっく❤おおっっ❤

体が動くようになったのに…❤

ディルドと指の感触が一気にきてっ❤

中かき回してっ❤イき続けるっ❤

解除しなきゃいけないのにっ…❤

指パッチンして憑依解除するだけなのにっ…

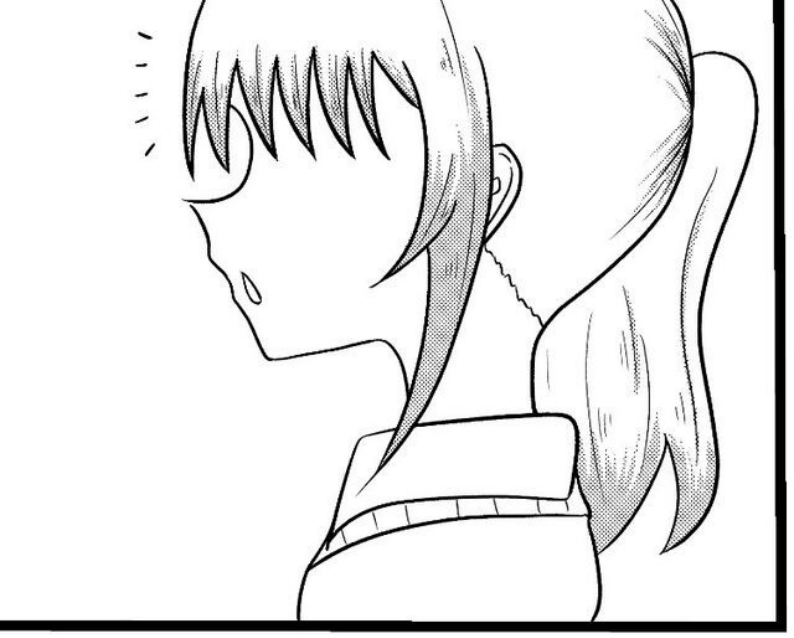
体の痙攣がとまらな

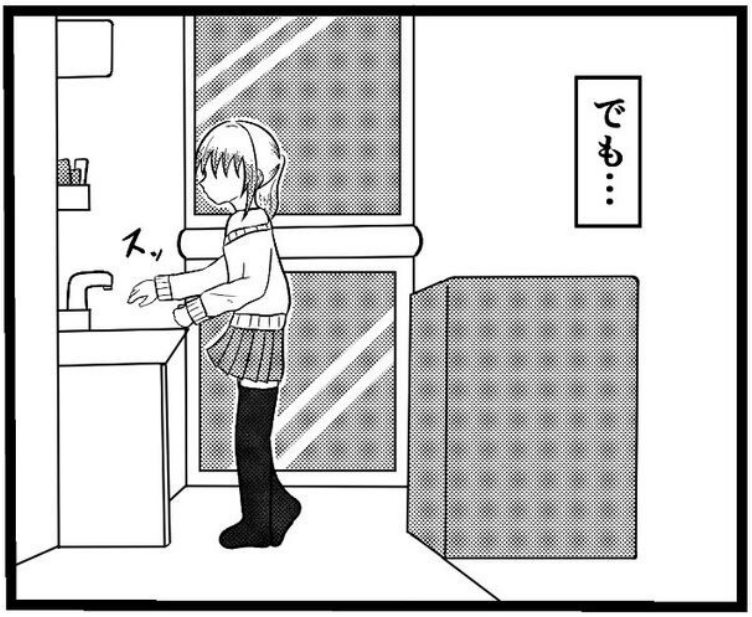
いっ

あっ…あれ…体の痙攣が遠くに…

意識…が…

ん
あれ…
ここ憑依したとこ…？
戻って
これたのか…
…こりゃ能力は
何でもかんでも
使っちゃだめだな
俺の体じゃないけど
身をもって知ったぜ…





あの体になれるんだったら悪くないかもな…

開発はもうする気ないけど…また憑依してみるか

つづく…